報道資料

奈良市 Old History, New Discovery. NARA CITY

日付	令和 8 年 11 月 11 日（水）
担当課	観光戦略課
電話番号	0742-34-4739

Press release

冬の奈良に修学旅行を。閑散期の宿泊誘致に向けた取組を強化！

令和 8 年度は、奈良市と公益社団法人奈良市観光協会が連携し、2028 年度の修学旅行誘致に向け、補助制度の周知や学校・旅行会社への誘致活動を進めています。

2025 年の宿泊型修学旅行は 86,622 人となっており、そのうち、首都圏からの宿泊者は 35,403 人で全体の約 41％を占めています。また、私立校は国公立校に比べ旅行単価が約 1.5 倍で、約 64％が 4 日以上の修学旅行を実施しています。こうしたデータを踏まえ、首都圏の中高一貫校を重点誘致先とし、公立・私立を問わず幅広く周知・提案していきます。

さらに、12～2 月の宿泊は 4,379 人、年間の約 5％にとどまり、宿泊需要は春・秋に集中しています。奈良ならではの探究学習や冬季限定の体験を提案し、冬季の宿泊需要の創出と宿泊日数の延長、未来の奈良ファンづくりにつなげてまいります。







■トピック■

① 教育旅行担当教諭向けファムトリップ

今年 12 月に、教育旅行を担当する教諭約 30 名を対象とした 1 泊 2 日のファムツアーを実施する予定です。今回は奈良ならではの体験を盛り込みました。奈良監獄ミュージアム、薬師寺の僧侶による法話、持続可能な国際認証を取得したノボテル奈良での宿泊と持続可能な体験の見学を通じて、奈良の魅力や修学旅行先としての可能性を体感していただき、今後の旅行先選定につなげます。

② 閑散期の宿泊誘致（若草山トワイライト・夜景観賞ツアー）

今年度から、冬季の宿泊型修学旅行の誘致に向け、12 月～2 月に宿泊する学校約 10 校を対象に「若草山トワイライト・夜景観賞ツアー」の特典を提供する予定です。奈良ならではの夜景体験を通じて、冬季の宿泊需要の創出と滞在時間の延長を目指します。

③ 奈良市修学旅行支援補助金

修学旅行先として奈良市を選んでいただけるよう、「奈良市修学旅行支援補助金」を受付中です。閑散期の令和 10 年度（2029 年 1～2 月）に宿泊する修学旅行を対象に周知・誘致を進めており、補助額は生徒 1 人につき 1 泊当たり 3,000 円です。